

令和6年7月25日大雨に関する鶴岡市災害警戒本部会議
第1回会議

□日時 令和6年7月25日(木)11:30～
□会場 3階庁議室

次 第

1. 協議事項

(1) 現在の状況について

(2) 今後の対応について

2. その他



宝田地内（工業団地）

大山商事・本間べんとう付近



若葉町付近

鶴工・南校付近



末広町

駅前

マリカ付近

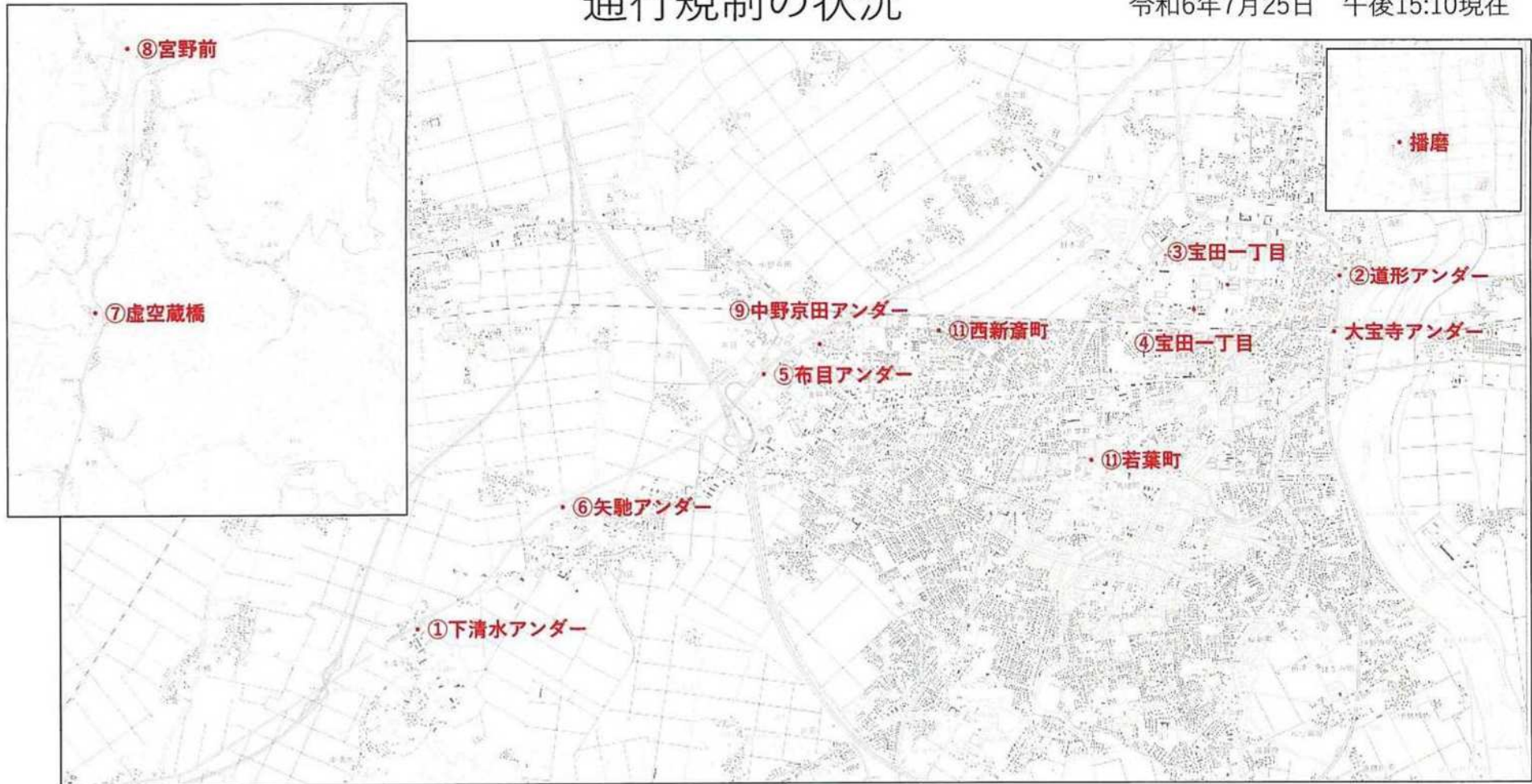
大雨冠水

7/25(木) 15:10現在

	地域	箇所	被害	要因	対策	規制開始
1	本所	下清水アンダー	アンダー冠水	低い土地への水の集中、排水ポンプ能力を超える降雨量		7/24-15:30
2	本所	道形アンダー	アンダー冠水	低い土地への水の集中		7/25-9:15
3	本所	宝田一（マーレ付近）	道路冠水	排水能力を超える降雨量	雨水対策事業中（茅原第2，道形第1，日和田）	7/25-9:30
4	本所	宝田一（本間弁当付近）	道路冠水	排水能力を超える降雨量	雨水対策事業中（茅原第2，道形第1，日和田）	7/25-9:50
5	本所	布目アンダー	道路冠水	低い土地への水の集中		7/25-9:55
6	本所	矢馳アンダー	道路冠水	低い土地への水の集中		7/25-9:55
7	本所	田川蓮花寺（虚空蔵橋）	河川水位上昇	河川流加能力を超える降雨量		7/25-10:50
8	本所	田川宮野前（八幡神社前）	道路冠水	低い土地への水の集中		7/25-13:30
9	本所	中野京田アンダー	アンダー冠水	低い土地への水の集中、排水ポンプ能力を超える降雨量		7/25-14:30
10	本所	若葉町（鶴工高周辺）	道路冠水20cm	排水能力を超える降雨量		7/25-15:00
11	本所	西新斎町	道路冠水	排水能力を超える降雨量		7/25-15:00
	本所	播磨（栄保育園）	道路冠水	排水能力を超える降雨量		—
	本所	112号大宝寺アンダー	アンダー冠水	低い土地への水の集中、排水ポンプ能力を超える降雨量		7/25-10:35

通行規制の状況

令和6年7月25日 午後15:10現在



避難指示発出に伴う 藤島小・藤島中学校の下校見合わせについて

令和6年7月25日 15:20

教育委員会 事務局

1 現 状

藤島小学校及び藤島中学校では、「藤の花」地区等に避難指示が発令されたため、下校を見合わせ、迎えに来た保護者等に引き渡す対応としているもの。併せて、スクールバスの運行も休止している。

なお、東栄小・渡前小では、避難指示が出ている集落に在住する児童については、同様の対応としている。

このことについて、全児童生徒の保護者に対しては、緊急連絡網により、上記対応について連絡している。

<影響 児童生徒数>

藤島小学校	249名（全児童）	東栄小学校	8名
藤島中学校	226名（全生徒）	渡前小学校	6名

2 対 応

(1) 児童生徒の付き添い

全ての児童生徒の帰宅が終了するまで、教職員が付き添い対応する。
帰宅状況によっては、食事、水等の手配を行う。

(2) 被災家庭への対応

今回の大雨・洪水により被災した家庭の児童生徒については、早急に個別の聞き取りを行う。この上で、必要な支援事項については、関係課と連携し対応する。

(3) 臨時休校

藤島小及び東栄小学校は、明日、学校登校日だが、校長が休校を検討中である。

令和6年7月25日

農林水産部

山五十川丙 32 裏山の土砂崩れの現状と対応

1. 当該箇所の概要

- ・土砂災害特別警戒区域（土石流・がけ崩れ）
- ・全て民地
（所有者は、避難者本人のほか、ほとんどが集落の方）

2. 現場の状況

○土砂災害特別警戒区域所管課である庄内総合支庁河川砂防課
及び農山漁村振興課で現場確認（14:10～15:10 確認）

- ・崩れてきた土砂と住宅母屋との距離は約 30m
- ・崩れ箇所から濁っている出水有り
⇒ 出水があるため、増破（被害拡大）する可能性が高い。
 - ・経過観察

3. 今後の対応

- ・天候が回復した後、改めて県と現場確認などを行い、被害拡大の可能性や応急対応について検討する。

R6. 7. 25 (木) 大雨の被害状況聞き取り 15時30現在

○13:20 鶴岡中央工業団地水道(開発公社)より

- ・ 停電により、団地水道第2浄水場(19社に供給)のポンプ2台が11時51分から5分間停止し、断水。11時56分に復旧。4社から問合せあったが生産には影響無し。
- ・ 第1浄水場も一時的に停電したものの、即時復旧。

○15:25 藤島南工業団地

- ・ (株)庄内シャーリング敷地内冠水のため土嚢積み対応中。

<以下、参考>(被害なし)

○13:30 鶴岡東工業団地企業(株)環境管理センター、ヤマト運輸(株)より

- ・ 10時30分頃に一時的に冠水したが、11時頃に水は引いている。

○13:50 鶴岡中央工業団地(開発公社・管理組合)より

- ・ 団地内の道路が一時的に冠水し通行止めになった(本間弁当前、マーレ前^{*})ものの、冠水は解消し、通常の雨降りの様子で落ち着いている。

※令和12年までに対策(令和6年度測量中)

- ・ 15:25 (株)共栄・(株)シンクロン南側道路冠水により通行不可

○13:55 鶴岡鉄工団地(東北環境開発(株))より

- ・ 特に被害なし。

○上記以外の工業団地(地域庁舎含む)は被害情報なし。

7月25日(木)大雨被害状況 報告書【観光物産課】

被害期日：令和6年7月25日(木)

対応時刻：10時00分 三瀬観光協会の今野会長へ電話で被害状況の確認
11時00分 観光物産課 上野主事が上記について現地確認

被害状況：①三瀬川の氾濫により、海水浴場内へ流出及び砂浜の浸食
②三瀬川から海水浴場で渡るために仮設した、渡り橋の破損

その他：①これまでも三瀬川は大雨の度に氾濫してきた状況
②今年度は7月上旬及び中旬の大雨により2度の氾濫
⇒当初予定していた当課発注の海浜整地と三瀬観光協会の負担で
都度復旧している。
③県河川砂防課へ復旧の要望を行っているが「河川管理者としては
河川の境界が曖昧でわからない」とのことで、復旧できない旨の報
告をいただいている。
④三瀬観光協会には、大雨被害による砂浜の早期復旧が難しい旨の
連絡をし、承諾済み。
⇒天候回復後も現状のまま海水浴場の運営を予定